

愛知県 中小企業 省エネコーチング事業 成果報告会

～ モノづくり改善による省エネ / 省エネの出来る人材の育成 ～

愛知県における温室効果ガス排出量は、産業部門からの排出量が約半分を占め、より一層の取組が求められています。また、皆様、昨今のエネルギーコストの上昇に対応されるため、省エネ対策には大変ご苦労されていることと思います。

本県では、これまで3年間、県内のモノづくりを中心とした中小企業における省エネ対策と人材育成を進めるため、座学・現場指導等によるコーチング事業を行ってきました。

本事業では、従来型の省エネに加え、原材料や生産工程におけるマテリアルフローの改善を目指す「マテリアルフローコース」と、企業自ら、省エネ診断を実施し取組を進める「エネルギー管理コース」において、省エネを推進出来る人材の育成を進めてまいりました。

そこでこのたび、本事業で得た成果を、広く県内の企業等に展開すべく、成果報告会を開催いたします。

省エネ対策に関心がある、現在の環境対策から一步踏み出したい、製造現場の効率化・コストダウンを図りたい等々の課題をお持ちの皆様、多数のご参加をお待ちしております。

〈 開催概要 〉

- 日 時 : 平成26年 3月 18日 (火) 13:30 ~ 16:30
- 場 所 : 名古屋商工会議所 3階 第5会議室
名古屋市中区栄 2-10-19
- 主 催 : 愛知県環境部大気環境課地球温暖化対策室
- 事業委託先 : 一般社団法人 中部産業連盟
- 参加対象 : 企業、団体ほか
- 定 員 : 120名 (満席となった場合、お断りすることがありますのでご了承下さい。)
- 参加費 : 無 料

■プログラム :

- (1) 省エネコーチング事業概要(MFCA、省エネ)
- (2) マテリアルフローコース・エネルギー管理コース 事例発表 4社
- (3) 事業総括

★申込み方法 : 裏面の申込フォームに記載し、052—931—5198まで FAX 送付下さい。

【マテリアルフローコース（MFCAを用いた省エネ）】

MFCAとは、原材料、副資材といった「マテリアル」が各製造プロセスを経て製品になるまでに発生するロスに着目し、原材料等やエネルギーのロス、人件費のロス等を「コスト」に換算、現場改善・省エネ・コストダウン等を図る手法です。参加企業にはこの手法を用いて、アクションプラン作りから取り組んでいただき、できることから省エネ改善を進めていただきました。

【エネルギー管理コース（省エネ人材育成の取り組み）】

自社のエネルギー負荷の高い施設・設備等に着眼し、その度合いを自ら調査・診断しながら、使用している各種エネルギー削減目標を設定し、社内にて推進組織や推進計画を作成していただきました。そのプロセスを通じて、省エネの仕方や組織単位での取り組みのポイント等をつかんでいただき、今後の省エネ推進体制の基礎を構築していただきました。

..... <申込フォーム>

FAX 送信先 052-931-5198（事務局：一般社団法人 中部産業連盟）

会社名・所属団体名 _____

会社の場合（それぞれいづれかに○）
 製造業 ・ その他の業種・団体等
 大企業 ・ 中小企業

参加者 所属 _____ 氏名 _____

所属 _____ 氏名 _____

所属 _____ 氏名 _____

申込連絡者 所属 _____ 氏名 _____

TEL (_____) — FAX (_____) —

E-mail _____

【本件に係るお問い合わせ先(事業委託先)】

一般社団法人中部産業連盟 国際標準化事業部 岩崎・石塚
 〒461-8580 名古屋市東区白壁 3-12-13
 TEL:052-931-9824 FAX:052-931-5198

【事業実施者】 愛知県 環境部大気環境課 地球温暖化対策室 TEL:052-954-6242